

〔国際会議開催〕

申 請 者	龍谷大学 准教授 酒田 信親	2215002
国際会議名称	27th ACM Symposium on Virtual Reality Software and Technology (VRST 2021)	
開 催 期 間	2021 年 12 月 8 日～12 月 10 日	
開 催 場 所	大阪大学会館（大阪府豊中市待兼山町 1-3）とインターネット上の会場	
申請者の役割	Sponsorship Chair	

概 要：

バーチャルリアリティ（VR）の学術的な研究は、1990 年代前半から本格化し、北米、日本、欧州を中心に多くの国で活発に研究されてきた。拡張現実（AR）を含む VR の市場規模は 2021 年に 23 兆円に達し、医療、製造、観光、娯楽などでさらなる発展が望まれている。人工知能などと並んで将来の社会を一変させる技術と言われ、米国工学アカデミーが 21 世紀におけるグランドチャレンジとして選定するなど学術的重要性が増している。従って、VR に関連する研究者・技術者が情報交換を行うための国際会議を定期的に開催することが極めて重要である。

VR 技術の学術研究議論の場で 27 回目の開催になる VRST では、近年の VR ブームに加え、COVID-19 を受けたニューノーマル社会に欠かせない技術の高レベルの学術的交流がなされる。また、今後の爆発的普及が期待されているロボット分野や Augmented Reality（拡張現実感）分野では、我が国の科学的・文化的潜在能力を示すことは重要である。さらに With and Beyond COVID-19 の世界では、我々が活動する現実世界とインターネットなどのサイバーワールドとをディスタンスを保ちつつシームレスに繋ぐことは重要視されており、VRST での学術交流によってこれに対する日本の学術分野や産業分野への刺激が期待されている。我々は、このような研究活動の場である国際会議 VRST の日本での成功を目的として活動した。